

## カレッジだより



### 水のシンポ in KSC

11月16日に開催

〈命の源”水”を考える〉をテーマに11月16日(金) (10時~15時)、カレッジホールで「水シンポジウム in KSC」が開催されます。世界的に水不足が大きな課題になっており、カレッジ学生にも人と水の関係を考えてもらおう、というのが趣旨です。生環コースの合同授業ですが、卒業生や市民の参加も歓迎します。講演テーマと発表者は次の方々です。

▼基調講演＝「琵琶湖の水質の長期的変化と流域環境の変化」(大久保卓也・琵琶湖環境科学センター部門長) ▼トーク＝水とくらし～その歴史的発展(松下眞・神戸市水道局中部センター長) ▽水と健康(西村典芳・神戸夙川学院大教授) ▽きれいな水と豊かな水(島本信夫・豊かな森川海を育てる会) ▽湧水を次世代に(生環15期・うまい水探訪グループ) ▽伊川を美しい川に(豊田光世・兵庫県立大講師) ▽雨と災害(神野忠広・国交省六甲砂防事務所長) ▽水の再生と活用(永木郁郎・神戸市建設局東水環境センター長)＝司会は鎌田靖子コーディネーター▼1Fロビーでは水に関する各種のパネル展示があり、食堂では交流会も開かれます。

### マスコミ取材相次ぐ

#### ●韓国KBSテレビ

「高齢化社会を生きる」のテーマで、韓国KBCテレビ(教育系)の李



珍一さんら2人が7月3日、しあわせの村とカレッジを取材に訪れ、村の各施設、授業風景、クラブの練習ぶりなどを収録。グループ〈わ〉事務局では「どんなボランティア活動をやっているのか。規模や回数ほどの程度か」など、理事長らに熱心に質問していました(写真)。高齢者が第2の人生をどう生きるか、は韓国でも大きな関心呼んでおり、この面で先進的な役割を果たしているシルバーカレッジの実態を紹介するのが趣旨のようです。中国、台湾などからも毎年のように取材班が来校しています。

●キッスFM 元気な老人パワーを紹介—キッス

FM(神戸)の人気番組「バンディズ ゴーイングオン」(日曜夜9時)のパーソナリティ・アンシーさんら2人が7月20日、カレッジを見学。事務局や〈わ〉の理事の説明を聞きながら授業風景、クラブ練習をカメラに収めていました。21日には〈わ〉の広報担当(南形)がインタビューに応じ、カレッジの概要を説明しました。映像は22日からYouTubeで流れ、インタビューは8月5日にアンシーさんのコーナーで放送されました。

このほか、7月3日には中国・湖北民族学院院長・戴小明さんがカレッジを訪れ見学しています。

### 〈仲間と楽しむ〉学園祭

〈学び 楽しみ 仲間と共に〉をテーマに、第18回学園祭が10月13日(土)に開かれます。ステージでは合唱・ダンス・マジックなど23グループが日頃の練習の成果を披露。中庭や学習室では27グループが模擬店を出して作品や雑貨、うどん、カレーなどを販売。チャリティーバザーも開かれます。ロビーでは絵画・陶芸・写真・書などが展示されます。グループ〈わ〉もカレー店とベトナム料理店をオープンします。東北支援募金も呼びかけます。

### 続々と秋の発表会

●男声合唱団 10月26日(金)に神戸文化ホール(中ホール)で第4回演奏会を開催。「雨」「なごり雪」「ヴォルガの舟歌」など十数曲を披露します。入場整理券はFAX(078-581-9354)かメール(kita3\_aki@ybb.ne.jp)で北村代表までお申込みください。

●楽遊クラブ 11月17日(土)(13時~16時)、しあわせの村研修館ホールで第7回「銭太鼓百人打ち」の演奏会を開催します。児童館の子どもたち・知的障害者の皆さん・加古川や亀岡の銭太鼓仲間が一堂に集まって、民謡から懐メロ、演歌、童謡、唱歌、アニメソングまで全26曲を競演します。問い合わせは重松代表(078-811-5814)まで。

●マジッククラブ 11月24日(土)13時半から兵庫県民会館ホール(中央区)で第10回マジックの祭典を開催します。OBと現役二十数組が妙技を披露します。問い合わせは森田代表(821-76249)へ。

●コーラス・タルミ 25年1月19日、舞子ピラ・あじさいホール(垂水区)で10周年発表会を開きます(開演14時)。ホームソングのメドレーを中心に「アムール河の波」「初心のうた」など十数曲を披露。問い合わせは芝野公男(781-8612)、裏地彦允(786-0623)まで。